

平成23年度

騎西小「双葉南北小」だより

第11号 12月19日

ふたばっ子

発行責任者 吉田清宏

創意を生かした生氣あふれる魅力ある学校

騎西小学校教育目標 進んで学ぶ子 思いやりのある子 明るく元気な子

元気なふたばっ子! 2学期終了!



6年生が作成した「絆」暖簾

双葉のことを話す子どもたちはとても生き生きとしていて、時間があればもっと色々な話をしたいようでした。なお、子どもたちが話した内容については先日配付された「にこにこ相談室だより」を御覧ください。



W杯バレーボール選手エスコート
十二月三日(土)、日本バレーボール協会が、ワールドカップバレーボール2011男子大会に、双葉町の子どもたちを二十四人招待してくださいました。
子どもたちは、日本対イタリア戦の冒頭、両チームの選手をコートにエスコートし、立派に役目を果たしました。小学生が中心で、中にはヨコヨチ歩きの幼児も含まれ、会場を埋めた多くのファンから、大きな拍手と声援が送られました。この後、両チームの白熱した熱戦を最後まで観戦。五年生の笠原颶一郎君は「選手が大きかった。みんな選手になりたい」、四年生の石橋涼香さんは「イタリア人は背が高くてびっくりした。また観に来たい」と感想を述いていました。

NPO法人教育ルネサンス主催のマイメッセージコンクールに六年生の板倉優圭さんが入賞し、先日表彰を受けました。そのメッセージを紹介します。
感謝の気持ち



六年 板倉優圭

私は三月十一日の地震を経験しました。今、五ヶ月たちました。五ヶ月の間ボランティアの人々が床をそろそろひいて、おたよ

うに作ったり、遊んでくれたり、お話しをしてく

れたりしてくれました。いつも優しく笑顔で接して

てくれるのでもるく笑顔になります。

ボランティアの人達は、私達が見えないところで

も私達がよろこぶようにいろいろな事をしてくれます。そんなボランティアのみなさんには感謝の

気持ちでいっぱいです。

ボランティアの人達は、私達が見えないところで

も私達がよろこぶようにいろいろな事をしてくれます。そんなボランティアのみなさんには感謝の

気持ちでいっぱいです。

ボランティアのみなさんの支えでここまでこれました。感謝しています。



騎西小 双葉児童数

学年	男	女	計
1	4	7	11
2	11	3	14
3	5	1	6
4	6	6	12
5	2	5	7
6	4	5	9
合計	45	34	59

12 / 19 現在